

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第9号	発行日	令和5年8月29日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳 三

【全国学力・学習状況調査】（速報：第1弾）

令和5年4月18日に実施した全国学力・学習状況調査結果の結果をお知らせします。学力や学習に取り組む態度など、多面的に分析しましたので、2回に分けてお知らせします。

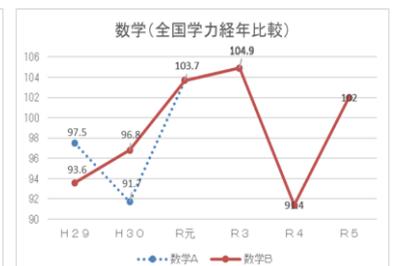
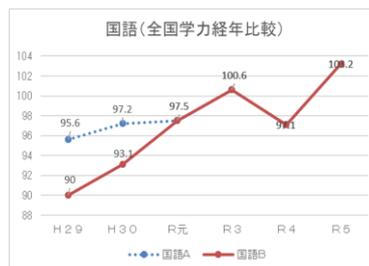
さて、今年度は、国語、数学に加えて4年ぶりに英語も実施されました。英語は、「聞く（リスニング）」「話す（スピーキング）」「読む（リーディング）」「書く（ライティング）」の4技能のうち「話す」はタブレット端末に解答を録音する形でテストが行われました。また、すべての教科において、考えを表現する力や、情報の整理、グラフの読み取りなど学習指導要領で追加された指導事項や重視すべきことが出題されています。そのため、知識だけを問う問題だけではなく、与えられた情報を基に頭の中で『解釈』して、相手にわかりやすく発信することが求められる問題が多数、出題されていました。

結果は、本校の平均正答率（以下：本校）は、国語 72%、数学 52%、英語 48% で、全国平均正答率（以下：全国）は、国語 69.8%、数学 51.0%、英語 45.6% で、全ての教科において全国を上回ることができました。

	本校	全国
国語	72	69.8
数学	52	51.0
英語	48	45.6

また、国語では15問中14問の設問が全国を上回り、英語では「ロボットについて書かれた英文を読み、書き

手の意見に対する自分の考えとその理由を書く」という設問において6.5ポイントも上回ることができました。「自分の考えを自分の言葉で粘り強く相手に伝える力」は、これらから遅しく生きていく



上で重要な要素です。子どもたちにコミュニケーション能力や非認知能力が備わってきているように感じます。それは、日頃からタブレット等を活用して、自分の考えをわかりやすく伝えたり、他の生徒の考えを共有・比較したりしてきた結果だと捉えています。

【部活動等の表彰】

〔阪神大会〕

団体 <第二位> 女子ソフトテニス部、女子バレーボール部

＜第三位＞ 女子陸上部、男子柔道部、女子柔道部

＜金 賞＞ 吹奏楽部（東阪神地区の代表として、県大会に出場）

個人 ＜優 勝＞ 原楓夏（女子 100mH）、入江楓（1年女子 100m）

（以上：陸上）下河内凧（柔道）、孫田太陽（バドミントン）

＜第二位＞ 勝又、藤田、入江、谷本（低学年女子 4×100mR）（陸上）

大野大英（柔道）

＜第三位＞ 藤田二千穂（1年女子 100m）（陸上）

谷優大、國貞征幌（以上：柔道）

〔県大会〕

団体 ＜第三位＞ 女子バレーボール部

＜銀 賞＞ 吹奏楽部

個人 ＜第三位＞ 孫田太陽（男子バドミントン）

〔近畿大会〕 個人 松岡恵大（二回戦敗退）

〔第 33 回鬼貫顕彰俳句〕

＜佳 作＞ 岸村柴乃、柿本優磨、出口実怜

＜入 選＞ 奥谷優太、櫻井翼、樽井惺太、長尾里音奈、今村優吾、
河村朋佳、小竹泰雅、阪元麗愛、椎谷雄樹、福山珠央、
藤本琉鳳、森山結月、泉谷菜月、右川なつ美、常峰永遠、
西原蒼翔

〔社会明るくする運動啓発イラスト〕

＜優 秀＞ 藤本菜緒、櫻井美咲、田中こころ

〔R-1 グランプリ〕（読書量）

団体 ＜最優秀賞＞ 1年5組、2年2組、3年6組

＜優 秀 賞＞ 1年4組、2年4組、3年2組

＜第 三 位＞ 1年7組、2年5組、3年4組

個人 ＜1年生＞ 1位 吉永一惺、2位 木島兼続、3位 堀彩大

＜2年生＞ 1位 大和千遥、2位 福山珠央、3位 古屋敷綾馬

＜3年生＞ 1位 中島由稀、2位 藤田りお、3位 吉永蓮

＜3年生＞ 1位 3年3組、2位 3年1組、3位 3年2組

天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhigh/jr_tenn/index.html

※右の QR コードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

